

2023年8月8日

各位

## 事業譲受に伴う事業開始に関するお知らせ

ジャパン・イーエム・ソリューションズ株式会社  
代表取締役社長 高橋 英明

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご厚情とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社は、エンデバー・ユナイテッド株式会社(以下、「EU社」)が管理・運営するファンド、エンデバー・ユナイテッド3号投資事業有限責任組合(以下、「EUF3」)、京セラ株式会社(所在地:京都府京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地、代表者:谷本秀夫。以下、「京セラ」)及び株式会社電通国際情報サービス(所在地:東京都港区港南二丁目17番1号、代表者:名和亮一。以下、「ISID」)(以下、EUF3、京セラ、ISIDを総称して「スポンサー団」)の3社共同出資により、エンデバー・ユナイテッド・パートナーズ・29株式会社(以下、「EUP29」)として設立され、本日2023年8月8日、ジャパン・イーエム・ソリューションズ株式会社(以下、「JEMS社」)から一部事業を譲り受け、事業を開始しましたので、お知らせいたします。

JEMS社は、1984年の設立より、携帯情報端末やノートPC、ディスプレイ、プリント板ユニット等の製品を中心とした開発・製造受託(ODM/EMS事業)を手掛けています。創業以来培われた「ものづくり力」を基礎に、通信機器・情報端末等を得意とし、かつ少量多品種に対応可能なODM/EMS企業として、国内で稀有なポジショニングを築いています。

JEMS社は、2023年5月30日に、親会社であるREINOWAホールディングス株式会社を頂点とするグループ各社と共に民事再生手続き開始の申し立てを行い、スポンサー支援による事業再生を目指していたところ、この度、スポンサー団がJEMS社の一部事業のスポンサーとなることとなり、本日その譲り受けを実行いたしました。

弊社は、EU社の資本・資金面からの支援、役員等の派遣を通じた事業再生へのサポート、スポンサー団からは製造業に対する知見及び再生ノウハウの提供をいただきながら、事業基盤を強化し、長期的な視点での再成長・発展に邁進してまいります。

なお、弊社は、本日付で「ジャパン・イーエム・ソリューションズ株式会社」に商号変更しております。新たな体制にて事業に取り組んでまいりますので、宜しくお願い申し上げます。

また、譲渡会社であるJEMS社は、本日付で「佐保管財株式会社」に商号変更しております。

謹白

<ジャパン・イーエム・ソリューションズ株式会社(商号変更前「EUP29」)の概要>

会社名	ジャパン・イーエム・ソリューションズ株式会社
代表者	代表取締役社長 高橋 英明
所在地	兵庫県加東市佐保35番

以上